

参考資料3

ルートマップの改訂に関して委員からの提案とそれに対する対応についての報告

【パンフレット全般についての提案】	対応
見るべきところがかかるようにする。今の地図は情報が多く、わかりにくい。	地図上の平和に関する場所を、被爆建造物、資料館・施設、慰霊碑・記念碑等、被爆樹木、原爆被災説明板のマークに分けて表示。
初めて広島を訪れた人に、必ず立ち寄ってもらいたいスポット（ドーム、爆心地、資料館、原爆供養塔、慰霊碑、相生橋など）を目立たせる。	特に見てほしいところをポップアップで説明。今後、平和記念公園を紹介するマップ制作などを検討。
爆心地からの被害の状況がわかる円心図を地図に入れる。	地図上の情報が多く煩雑になるため、断念。Webサイト等他の媒体で表現できないかを検討。
地図上の被爆施設の説明に、QRコードを追加する。事前に情報が得られ活用しやすい、情報の更新もしやすい。	スペース上の制約で掲載を断念。別途、本川小学校・袋町小学校の平和資料館のリーフレットにピースツーリズムのQRコードを新たに追加。
ぴーすくるの言葉の語源、メープループなどの説明を追加する。	スペース上の制約で掲載を断念。Webサイト上で説明の掲載を検討。
【広域MAPについての提案】	対応
旧被覆支廠の名称を「旧日本通運出汐倉庫1～4号棟」から、「旧広島陸軍被服支廠」に修正する。	修正済み
被服支廠の写真是、新聞などで使われている航空写真、3棟（長さが約300Mあり）をメインにした北側からの写真を利用する。	現地の様子が分かるような写真を使用。航空写真はWebサイト上で紹介。
興南寮、御便殿、広島貯金支局、千田廟公園などに簡単な説明・由来を入れる。	スペースの制約で掲載を断念。
日赤病院・原爆病院・残した建物のモニュメントをスポットとして追加する。	追加済み
アストラムラインは新交通システムと表示する。	「ようこそ！広島」など他の広報媒体の表記に合わせて「アストラムライン」とした。
要人のメッセージを更新する。ワイツゼッカー大統領（1995、8ドイツ 過去に目を閉ざす者は現在にも盲目になる）を追加する。	令和元年に訪れたローマ教皇の記事を差し替えた。スペースの制約でワイツゼッカー大統領のメッセージは断念。今後、Webサイトで、要人のメッセージを紹介するなど別の媒体等での発信を検討。
【中心部MAPについての提案】	対応
広島通信病院の名称を「広島通信病院旧外来棟被爆資料室」に修正する。	修正済み
地図上にオレンジやブルーの建物や公園があるが、名称がないため、わかりにくい。来訪者に関わる施設（ショッピング、ピースクル設置など）であれば、名称を表示する。	修正済み
ランドマークには、名称（そごうなど）を付ける。	修正済み
饒津神社原爆手水鉢の「原爆」を削除する。	修正済み
基町高層アパート、大本営跡、中国軍管区司令部跡、中津宮、お好み村などに、簡単な説明を追加する。	中国軍管区司令部跡の説明を追加した。他のスポットに関しては、スペースの制約で掲載を断念。
河川遊覧船・世界遺産航路の乗船場を表示する。	追加済み
平和記念公園の慰霊碑やモニュメントは「別紙を見る」と表示する。	ルートマップ自体で完結できるようにするため、断念。今後、平和記念公園を紹介するマップ制作などを検討。
供木運動の記述の追加する。	追加済み
爆心地では原爆は600mで爆発したこと、供養塔はお墓になっていることなど説明を追加する。	爆心地の説明を追加。今後、平和記念公園を紹介するマップ制作などを検討。
比治山に、放射線影響研究所（旧ABCC）を追加する。	追加済み